

こころにのこる音楽をみんなで・・・

京都音楽センター NEWS

●発行

(株)京都音楽センター

〒604-8481 京都市中京区

西ノ京冷泉町118-3

Tel. 075-822-3437

Fax. 075-822-3439

大切なモノ

してはいけないガマンもある

時田 裕二

なんと、一年ぶりに発行の二ニュースとなりました。

ご無沙汰している間に、お隣の大阪では笑うに笑えない事態が起きています。

高校の卒業式で、教職員が「君が代」をちゃんと歌っていたかをチェック。しかもその方法が教職員の口元を見て動いているかを確認し、後で校長室に呼び出して問いただしたといひます。

卒業式で「君が代」を歌う事はそんなに大切な事なんだろう？それは、卒業生がたくさんの思い出を胸に新しい一歩を踏み出す式典にどうしても必要な事なんだろう？と疑問を呈したくなります。職務命令で、無理矢理教職員の口を開かせることより、「この学校で三年間過し、学んで良かった」「この仲間と、この先生がたと出会えて良かった」と感じあえるひと

ときを共有することが大切なのだと思ひます。

高校卒業後、理不尽な社会に飛び込む若者もいるでしょう。その若者がくじけそうになった時、卒業式での「君が代」を思ひ出して「がんばつてみよう」と思つてしようか？私なら、共に汗をかき、共に涙し、共に支え合つた仲間を思ひ起こし、今一度踏ん張ろうと思ひます。

できる事ならば、そんなことを胸に刻める卒業式であつて欲しいと願ひます。本当に必要なところに予算が付かないために、身を削りながら努力する人々がいる事を、この国のエライさんたちは知るべきだと思ひます。震災からの復興を見ても、政府はボランティア活動に頼りすぎのよひに感じます。復興の支援は国が中心に座つて進めるべき事です。それ

も、押しつける復興支援ではなく、寄り添う復興支援が必要だと感じます。

震災直後「絆」という言葉がマスコミからもたくさん流れました。「がんばろう日本」「がんばろう東北」という言葉も流れました。がんばつて当然。助け合つて当然と言ひわけです。

報道も「歯を食いしばつてがんばつている子ども」ばかりを映し出し、「被災者は善人で我慢強い」「被災者は略奪などしない」と言う図式ができてあがつています。

「ボランティアしない人は心が冷たい人」で「ガマンが当然」「がんばる被災者は美しい」となつています。

政府は、復興に予算が必要だと言ひんばかりに、消費税の税率アップに躍起になつています。民主党政権が誕生したときは「ムダを削れば消費

税は上げなくて大丈夫」と言つていました。では、ムダは削られたのでしょうか？

政党助成金11年間三〇億円は平然と予算化されている(当たり前のように受け取つている、共産党以外の政党にもびつくりだけど...)。

なにに使つているか不明の内閣官房機密費11五億円(民主党はこれも公開し削減すると約束していた)も、皇室関係費11二六二億円もそのままだ。在日米軍に支払つ思いやり予算11年間一九〇〇億円も予算化されました。

私たちは、本当に大切なモノを見失つてはいけないと思ひます。見知らぬ人の苦しみや悲しみでも、感じようとする心を持ち続けたいし、誰かのために「ガマンできない」と声をあげることも忘れないでいたいと思ひます。

そのためにも大切なモノを見失わない、そんな文化を発信し、育てていきたいと思ひます。

京都音楽センター コンサート情報

お申し込みは
京都音楽センターへ
TEL. 075-822-3437

みやこ & ようこ 気軽にミニ・Mini・ライブ

日 時：2012年4月21日（土） 17:30 開場（食事は 18:30 までできます）
18:30-20:20 / 途中20分程度の休憩があります。
入場料：1500円（1ドリンクとクッキー付き / 休憩の間にお楽しみいただきます）
会 場：喫茶ほっとはあと（京都市営地下鉄「西大路御池駅③番出口すぐ」）
出 演：みやこ（和田みや子） / ようこ（長曾葉子） / Akkun（廣岡明郎）

ゆずいんのスプリングカレッジ

日 時：2012年5月3日（祝） 9:30 受付開始 / 10:00-15:30（午前のみ「親子で参加」が可能です）
会 場：ガレリアかめおか・コンベンションホール（JR「亀岡」駅からタクシーで5分）
参加費：4500円（午前の方のみ参加の方は、大人2000円 / こども500円です）
※午前中は「ゆずいんと遊ぼう！」（10:00-12:00）です。親子で参加OK。
午後はこどもの参加はできません。
申し込みはFAXで（0771-23-0334）中西さんへ。[参加者名・TEL・FAX・住所]をお知らせください。
主 催：サマー・カレッジ京都実行委員会 後援：亀岡市・亀岡市教育委員会

ケロポンズ・ファミリーコンサート

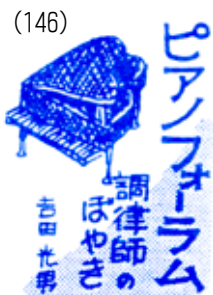
日 時：2012年12月8日（土） 時間未定
会 場：京都府立府民ホール「アルティ」（地下鉄「今出川駅」下車徒歩5分）
入場料：3500円（全席指定・当日4000円）
※ちょっと気が早いけど、年末のケロポンズコンサートのが決まりました。
チケットの一般発売は、10月1日の予定です。



京都音楽センター ピアノサービス部門

■ピアノフォーラム 吉田光男（社団法人日本調律師協会会員）
・ピアノ調律・修理・販売・音楽教室 TEL075-811-8634 FAX075-822-3439
・E-mail/stimmer@mbx.kyoto-inet.or.jp

福島原発災害以後、原発の音が大きくなった。仕事に伺ったある家で、帰り際に「読んでみて」とコピーを頂いた。平井憲夫さんの「原発がどんなものか知ってほしい」という講演内容である。原発の新設や定期検査の現場監督を二十年にわたって関与された人で、1997年五十八歳で亡くなられている。読んで真つ先に納得できたことは、設計図上は間違いない何重に安全設計されている、工事する人間は二次三次の下請けで、溶接技術も低いものが溶接をしている一例を知り、未熟な工事の完



(146)

成品だということ。小さなトラブルから背筋の凍るようなトラブルまで起きているが、隠べいされてきた。十年以上前の講演だが現実起こった原発災害と照らし合わせると、「想定外」どころか地震津波が起これなくてもいつかは起きて当たり前のずさんさだったと気付く。ユーチューブでも、元原発技術者の菊地洋一さんが浜岡原発の危険性を指摘し、命がけで停止を求める訴えの映像が流れている。政府も電力会社も保安院も安全神話のため都合を隠べいしてきたが、インターネットで国家機密でさえたやすく暴露される時代である。もはや隠べいなど通用しない時代だと、早く気付くべきだ。



三月十日に「バイバイ原発 3・10きょうと」集会が、京都円山公園音楽堂で開かれました。ボクは音響の担当として参加。この日はお話しだけではなくパフォーマンスもあり、ちよつとしたイベントの様相（笑）

いつものように九時前に会場に到着し、機材をトラックから降ろして搬入。円山公園音楽堂は、昔の造りのためか搬入が大変で、階段を運び上げる必要があります。そこそこある機材を運び込んでようやく設営開始となりました。

このところ、音響の仕事のついでに看板の作成と設営も頼まれる事が多く（苦笑）この日も、音響に引き続き看板の設営を開始。ウッドラックという軽い板にカッティング文字を貼

り付け、それを四枚横につないで看板にします。つないだ看板を今度はつり上げるのですが、通常のホールにあるようなバトンなど当然ないので、脚立に登って看板を設置する事になります。

高いところが苦手な私には、ちよつといやな作業なのですが、この日は助っ人のSさんが脚立に…。

「揺れて怖いですね」というのを「そうやろ（笑）」と、聞き流しながら設置完了。このころになると、主催者や出演者も集まり、リハーサルが始まります。

順次リハーサルを行って、気が付いたらもうすぐ開場（といっても、リハーサルからお客さんは入っていた…）バタバタと確認作業をして、準備万端となったときには、13時前。昼食を食べていない事によって、気がつきおにぎりをもらう事に。結局、食べながらの本番となってしまうました。

さて、集会では、スピーチの一つとして、アイドルグループ「制服向上委員会」の五名も参加し、演奏とスピーチをされました。それがなかなか勉強になるというか、笑えるというか…。

何かというと、彼女たちが自己紹介をするときに、「民主党から学んだ事」をテーマに一言言ってから自己紹介をしたのです。

◎民主党から教わった事：約束は守らなくても良いという事

◎鳩山さんに驚いた事：沖縄のアメリカ軍基地の騒音を見に行くまで知らなかった事

◎菅さんから学んだ事：苦しむ被災者より、自分の立場を守る事

◎枝野さんにわかった事：上手にウソをつけば簡単に国民はだませるという事だぞです。

なかなか上手い事言うなあ、感心してしまいました…。

集会も無事に終わり、片づけをすませて搬出しようとしたら、そこにはおにぎりの山（驚）

終わってからもうようり、始まる前に欲しかったなあ…

（Y・T）

ながそようこ先生を講師に、研修会を開きませんか？

「せんせ いっしょにうたお〜」「せんせいだいすき」シリーズでおなじみ「ながそようこ先生」の研修会・講習会・ミニライブをあなたの園や学校、サークル・組合などで開きませんか？

ながそ先生の講習会は、「楽しくてためになる」「あっという間の2時間」「すぐに実践できる」と大好評です。講習時間は、60分〜120分程度。すぐに使える歌やダンス、発表会や運動会で使いたくなる曲を講習します。講習は、実践形式で行いますので、参加者自身が楽しみながら学べます。また、保育時間中や参観日の「ミニコンサート」も好評です。幼児さんを中心に親子で楽しめるコンサートです。一緒に遊んで、一緒に歌って、一緒に踊って、あっという間の60分です。

この方法なら「ながそ先生」を呼びやすい！

ながそようこ監修！「せんせいだいすき 3集」発売記念！

5月末までの予約特典！！

- ①「せんせいだいすき・3集」を1冊ご予約（ご入金）→送料サービスでお届け（通常 290 円）
- ②「せんせいだいすき・3集」を 20 冊まとめてご予約→歌集監修の「ながそようこ」先生が無料で講習に！
- ③「せんせいだいすきシリーズ」1集〜3集を合わせて 30 冊購入（予約）→ながそ先生が無料で講習に！

※ながそ先生の無料講習はスケジュール調整が必要です。また、交通費実費をご負担いただきます



お申込は京都音楽センターへ（TEL.075-822-3437・FAX.075-822-3439）

ホームページからの3000円以上の注文は、送料がサービスです。是非ご利用ください。

京都音楽センター 出版案内

ご注文は、お電話 (Tel. 075-822-3437・Fax 075-822-3439) かお葉書で、
ホームページ (<http://www.wawawa.ne.jp>) には他の商品も紹介しています。
お振り込みは郵便振替 [01000-3-23000・京都音楽センター] へ



6月発売予定！
予約受付中

保育のためのCD付きピアノ伴奏集

せんせいだいすき③

CD付
楽譜集

CD付きピアノ伴奏集 定価3000円(税込み)(送料290円)

【収録曲】でてこいともだち／なになに／つよい！／よわい／あなたのたからもの／
／大きなね／あそび虫のうた／アヨ・ママ／おいもゴロゴロ／「はひへほ」
いえるかな？／いたちのたぬき／笑顔のまんま／勇気100％／にじのむこうに（
☆）／世界がひとつになるまで（☆）／キミとボクとは／夢わかば

☆以外の15曲はCDに収録（カラオケ付き）

遊び満載＝でてこいともだち

すぐできる振り付け＝大きなね／あそび虫のうた／アヨ・ママ／おいもゴロゴロ

簡単ダンス・イラスト付き＝笑顔のまんま／勇気100％

ちょっと手話にも挑戦＝キミとボクとは（ながそようこ新曲）

合奏にも挑戦＝にじのむこうに／世界がひとつになるまで



うたごえ喫茶で使いやすい！

うたごえ喫茶 ソングブック828

定価1200円(税込み)(送料290円)

◎誰でも知っている曲を中心に幅広く網羅した選曲

◎同じ曲でも異なった歌詞や訳詞等がある曲は複数の歌詞を掲載

◎B5判／縦書き／350ページ／約700g

◎大きくて見やすい文字を実現（※楽譜・コードはついていません）

◎歌い出し歌詞付き索引を掲載



DVDブック「労働者作曲家 荒木栄」

定価3500円(税込み)(送料290円)

◎2012年に没50年を迎える労働者作曲家・荒木栄。

◎20年前に発売されたビデオを、デジタルリマスタリングしました。

◎曲の解説資料と一緒にしたDVDブックを、ぜひお求め下さい。

◎主な収録曲＝地底のうた／夜明けだ／星よお前は／落日のうた／もやせ闘魂／三池の主婦の子
守歌／仲間のうた／この勝利ひびけとどろけ／心はいつも夜明けだ／わが母のう
た／がんばろう／ほか



DVDとCDが付いて
この価格！
楽譜・ダンスイラストも
掲載

今年の運動会はこれで決めよう！

キッズ・エイサー

定価3500円(税込み)

(送料290円)

【収録曲】☆ていだぬふぁ（宮城ちえ 作詞／中村透 作曲）

☆ユイユイ（坂田英世 作詞／知名定男 作曲）

★三村節（沖縄県本島のわらべうた）

☆赤田首里殿内（沖縄県首里地方のわらべうた）

★エイサー遊び（大工哲弘 作詞・作曲）

☆ヒヤミカチ節～カチウキリ（作詞者不詳／山内盛彬 作曲）

☆唐船ドリー（沖縄県本島の民謡）

★漲水の声合（沖縄県宮古の民謡）

☆どんどんどんこ（町田浩志 作詞・作曲）

☆風と蒼空と大地と（町田浩志 作詞・作曲）

★ラララ・ラッセラ（二本松はじめ 作詞・作曲）

★ロック音頭八木節（群馬県・栃木県民謡／三浦恒夫 作詞）

★キッズ・ソーラン（北海道民謡／三浦恒夫 作詞）

（★の曲は、京都音楽センターで夏に講習会を計画しています）